

障害者活躍推進計画の実施状況（令和7年度）

評価年度	令和7年度
目標に対する達成度	<p>①採用に関する目標（令和7年6月1日時点） 実雇用率：令和7年6月1日時点の法定雇用率以上 【結果】 （法定雇用率）2.8% → （実雇用率）2.19%</p> <p>②定着に関する目標 不本意な離職者を極力生じさせない。 【結果】 職場環境などを理由とした不本意な離職は生じなかった。</p> <p>③満足度、ワークエンゲージメントに関する目標 「ワークエンゲージメント（健康面におけるメンタル、心理状態）」について、初年度の基準を上回る。 【結果】 アンケート調査等について検討中のため、実施していない。</p> <p>④キャリア形成に関する目標 本人の希望を踏まえ、新たな職域を開拓する。 【結果】 本人の意向を確認し、新たな業務にも従事している。</p>
取組内容の実施状況	<p>1. 障害者の活躍を推進する体制整備 （組織面） ○令和6年度から引き続き障害者雇用推進者として総務課長を選任している。 ○各種相談担当者等に人事異動で変更が生じたため、障害者である職員の相談先など更新を行った。</p> <p>（人材面） 特になし</p> <p>2. 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出 ○現に勤務する障がい者にヒアリングを行い、職務の選定等を行った。</p> <p>3. 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理 （職務環境） ○エレベーター、多目的トイレは設置済み。</p>

	<p>(募集・採用) 特になし</p> <p>(働き方) ○現に勤務する障がい者へ年次休暇等の説明を行い、各種休暇の利用を促進した。</p> <p>(キャリア形成) 特になし</p> <p>(その他の人事管理) 特になし</p>
<p>「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実雇用率について、法定雇用率に達してはいないが、不足する雇用障害者数はゼロである。今後は雇用方法や採用方法を検討し、法定雇用率に近づくよう努める。 ・ワークエンゲージメントについては8年度以降実施できるよう努める。 ・計画書に記載している取組のうち、実施していないものについては、8年度以降実施できるよう努める。
<p>計画の見直し・修正</p>	